

第17回全国障害者スポーツ大会(愛媛^{えが}つなぐえひめ大会)リハーサル大会
兼 第17回全国障害者スポーツ大会フットベースボール競技
中国・四国ブロック予選会実施要領

1 競技規則

平成29年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定)によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チーム編成は、監督1名、コーチ2名以内、トレーナー1名、選手15名以内(男女は問わない。)とする。
- (2) 監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手の人数は、選手を兼ねる監督及びコーチを含め15名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、愛媛県を除くトーナメント方式とし、3位決定戦及び交流戦を行う。
- (2) 試合は、7回までとし、試合開始後60分を経過した後は、新しいイニングに入らない。
- (3) 同点の場合は、タイブレーカーにより試合を延長して行う。ただし、延長は2回を限度とし、それでも同点の場合は、最終出場者9名の抽選によって勝敗を決する。
- (4) コールドゲームは、3回以降20点差とする。
- (5) 指名選手(DP制)、再出場(リエントリー制)を採用する。

4 服装等

- (1) 同一チームの監督、コーチ及び選手は、同色・同意匠のユニフォームを着用しなければならない。ただし、選手がショートパンツを着用するチームの監督及びコーチについては、上衣は同色・同意匠でなければならないが、下衣については、監督及びコーチのみで統一された、別のものを着用してもよい。
また、男子は同じ帽子を着用しなければならない。
- (2) ユニフォームの背中に登録番号を付けなければならない。
なお、数字の大きさは15cm四方以上とし、監督は30番、コーチは31番、32番、主将は10番とし、他の選手は1番から99番まで(前述の番号は除く)の番号とする。
- (3) 靴は、運動靴又は金属製以外のスパイクとする。
- (4) 危険防止のため手袋を着用してよい。ただし、投手は灰色又は白色以外のものではない。

5 試合球

試合球はサッカーボール(ゴム製4号球)とし、主催者が用意する。

6 組合せ

組合せは、平成29年3月に開催する愛顔^{えがお}つなぐえひめ大会競技会運営調整会議において、主催者が関係者立会いのもとに代理抽選のうえ決定する。

7 打順表等

- (1) 打順表は、試合開始予定時刻の30分前までに競技本部へ提出すること。
ただし、第1試合は、開始式終了後に提出すること。
なお、打順表の様式は、監督会議の場において競技本部から配付する。
- (2) 攻守順については、打順表提出時に、審判員立会いのもと「コイントス」によって決定する。

8 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

9 出場権

この大会の優勝チームは、第17回全国障害者スポーツ大会への出場権を得る。

10 その他

- (1) 監督会議は、当日現地で行い、その場において申し合わせ事項を設けることができる。
なお、監督会議の時間及び場所は別途通知する。
- (2) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームを1塁側とする。
- (3) ベンチ内へは、監督、コーチ、トレーナー、選手以外は入場することができない。
- (4) 練習球は、各チームが用意する。
- (5) 競技中に事故が発生した場合には、応急の処置については主催者において行うが、治療費は原則として競技者の負担とする。また、傷害保険の加入については、主催者において行う。
- (6) 少雨の場合は決行するが、荒天時他不測の事態が生じた場合等の取扱いは、主催者において決定する。